



社協西部支所ぷちホッと通信

令和7年

6月号

vol.70

福祉学習で車いす体験 中央小4年生



今年度初めての福祉学習は、中央小学校で車いす体験でした。

4人ひと組になり、車いすに乗る人、介助する人、サポートの2人でスタートします。

マットを重ね段差と砂利やぬかるみの悪路、跳び箱の踏み台を向かい合わせで置き上り下りのある狭い道、カラーコーンでぐねぐね道の体験ができました。

高い段差の体験では介助とサポートの3人が力を合わせて前輪を持ち上げクリア出来ていました。

教頭先生から「なぜ学校で車いす体験をするのか」というお話もあり、体験だけでなく、子どもたちが考えることもできた福祉学習になりました。



車いすのハンドルやティップングバー、大車輪、駆動輪の説明や車いすを開くときは、必ず手をハの字にして指を挟まないようになどの注意点を説明しました。また、お互いが不安にならないように声をかけて確認しあうことや、乗る人もありがたい気持ちを大切になど、乗る前の心構えもお話しました。

みんなの ホビー

スペース



こんにちは「社協こびと」です！

みんなが趣味で取り組んだ作品を募集しています。

下記あて先まで、どしどし投稿してね。俳句、イラストなど何でもOKだよ！



アルミホイルを丸め、カナヅチ等で叩いて硬くしてから、みがきました。感想は、なかなかツルツルにならずに苦労しました。

(氷上町／ふくさん(小2))



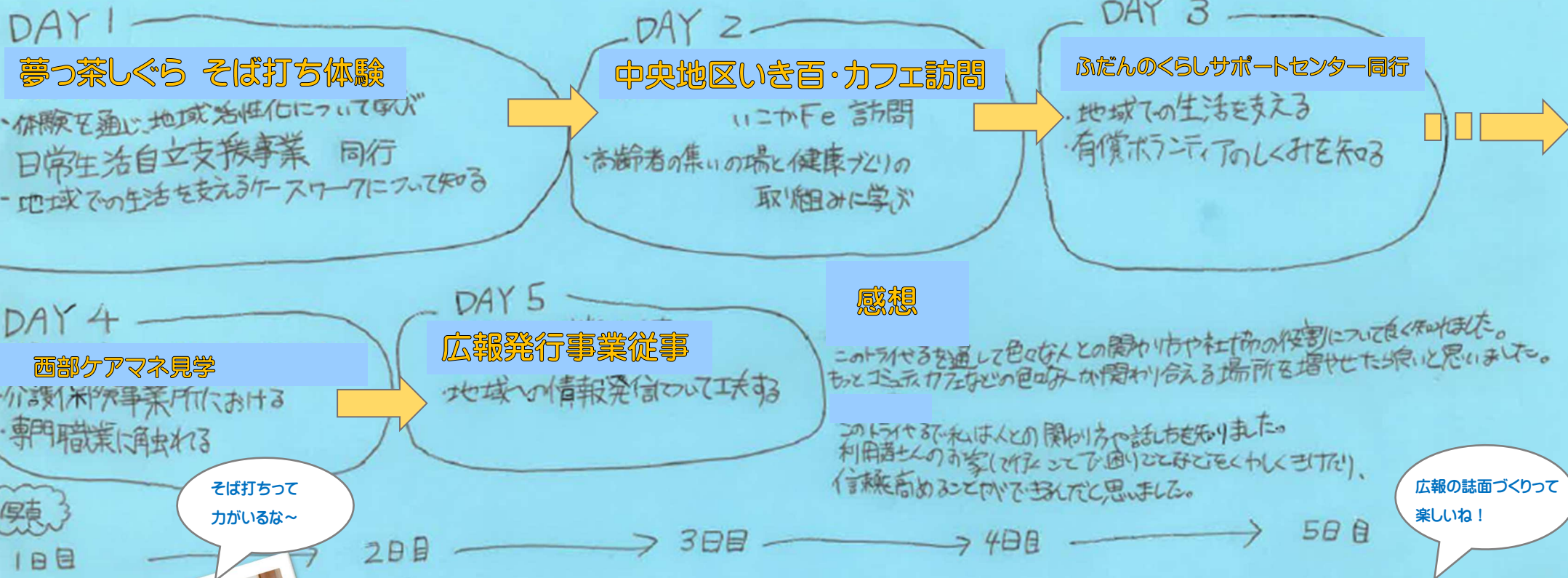
ほんと！アルミホイルがこんな玉になるんだね(笑)
時間がかかっただろうね～
どれくらいの大きさなんだろう？

メールでの投稿はコチラまで⇒ hikami@tambawel.jp

社協西部支所

トライやる DAY

6月の第1週に、氷上中学校の生徒が職場体験を実施しました
社協での活動を終えた2名のレポートを紹介します！



ケアマネジャーは
介護保険の要(かなめ)です